

公募型プロポーザル方式募集要領等に関する回答書

令和6年4月19日

福島県農産物流通課長

ふくしま米ブランド販路拡大推進事業における公募型プロポーザルに関する質問への回答は以下のとおりです。

No.	質問	回答
1	プロポーザルについて 当事業の受託者をプロポーザルで決めるのは今年が初めてか。以前にも同様のプロポーザルを実施している場合、過去それぞれの年の受託者、並びに施策の詳細な内容を教えてほしい。	過去3年の受託者は、R5(株)プレジデント社、R4(株)three tree create、R3(株)コスモアトリエホールディングスです。主な業務内容は、いずれも米穀店・飲食店等とのタイアップ業務、県産米紹介サイトの更新、県産米紹介パンフレット作成等です。
2	プロポーザルについて 同様の施策を過去に実施している場合、前年度施策の課題や改善点を教えてほしい。	福島県産米の認知度向上と消費拡大に向け、飲食店等での喫食経験をいかに販売店での購買行動に繋げられるか、米穀店については、専門店ならではの特徴を活かした効果的な販売促進策等が課題であると考えています。 「ふくしまの米」WEBサイトについては、リニューアルにより、さらに消費者への訴求力を高めたい考えです。
3	県産米取扱飲食店について 首都圏、関西圏、中京圏等の大都市圏における県産米の取扱のある飲食店情報は提供いただけるか。受託者側ですべてリサーチする想定か。	県産米紹介サイトに県産米取扱飲食店の情報を掲載しています。新たな飲食店情報は受託者によるリサーチを想定しています。
4	県産米紹介サイト更新管理について 福島県様へのコンテンツの更新データはどのような形式を想定しているか。	HTML、CSS、JavaScript、画像データ等、静的サイトデータ一式を制作いただき、サーバーを管理する委託会社に引き渡すことを想定しています。 その他、県が必要と認めた更新内容について、委託先と協議の上でデータの作成をしていただくことを想定しています。